

## エリア再生に向けた「具体的な取組」の進め方

- 道では、構想の実現に向け、本文中に記載した「具体的な取組」に関する事業を、実施可能なものから順次取り組みます。
  - 取組は、北海道博物館の「第2期中期目標・計画」（2019年度策定予定）や（仮称）「北海道開拓の村維持修繕活用方針」（同）に基づき、計画的に推進します。
- ※ 開始年度（予定）

  - ・ 現在、既に取り組を進めている事業については、「継続」と記載していますが、構想の趣旨や新たに定める北海道博物館の「第2期中期目標・計画」及び北海道開拓の村の「維持修繕活用方針」の内容を踏まえ、適宜、事業の見直しを行います。
  - ・ 構想の策定に基づき、新たに取り組む必要のある事業については、開始予定年度を記載しています。

施設名	具体的な取組	開始年度 (予定)	備考
北海道博物館	第2期中期目標・計画の策定及び推進		
	第2期中期目標・計画の策定	2019	
	第2期中期目標・計画の推進	2020	計画期間 5カ年
	魅力向上に関する取り組み		
	中核的博物館としての機能充実、道内博物館等との連携強化	継続	
	博物館参加組織等の導入	継続	
	民間企業等と連携した企画展の取組	継続	
	生涯学習や学校教育への支援の充実	継続	
	I C Tを活用した情報提供と地域住民等との連携	継続	
	外部資金の導入・活用の検討	継続	
	出前講座の実施など地域とのネットワーク構築	継続	
	利用者ニーズ等を踏まえた展示の入れ替えの検討やリピーターの確保	継続	
	「はっけん広場」の運営と活動の充実	継続	
	情報発信力の強化による認知度の向上	継続	
	博物館実習生等の人材育成	継続	
	交流人事など組織の活性化の検討	2019	
	博物館等の回遊性を高める取組	継続	
	国立アイヌ民族博物館等との連携		
	国立アイヌ民族博物館との共同研究等の実施	検討	国立アイヌ民族博物館の開設状況を踏まえ開始時期を検討
	アイヌ文化に関する調査研究等の機能の充実	検討	
指定管理者制度の見直し			
指定管理者制度見直しへの対応検討	2019		
自主企画事業の範囲を整理	～		
北海道開拓の村	博物館としての役割を基本とした、観光拠点、古民家再生等人材育成拠点としての活用		
	展示建造等の維持修繕活用方針の策定	2019	

	代替素材活用の検討	検討	維持活用方針の内容を踏まえ開始時期を検討
	民間の資金や活力の導入の検討	検討	〃
	道内児童、生徒の利用拡大に向けた取組	継続	
	障がい者に配慮した展示方法等の検討	継続	
	宿泊や着付け等の体験型プログラムの充実	継続	
	民間企業と連携した発信力の強化	検討	維持活用方針の内容を踏まえ開始時期を検討
	ヘリテージマネージャー研修等との連携による展示建造物の保存活用	検討	〃
	修繕業務における道内の技術者、地域材の積極的活用（修繕業務の「地産地再」）	検討	〃
	指定管理者制度の見直し		
	指定管理者制度見直しへの対応検討	2019	
	自主企画事業の範囲を整理	～	
北海道百年記念塔	公園利用者の安全対策、先人の思いを引き継ぐ取組		
	百年記念塔の解体	2019	
	百年記念塔に関する思い出や記録の整理	～	
	百年記念塔に代わる新たなモニュメントの設置	2021	
	利用規制の緩和に向けた検討	2019	
	施設の適正管理による安全性の向上	継続	
野幌森林公園	自然の保全及び公園利用促進の取組		
	関係機関と連携した森林の保全活動を推進	継続	
	自然観察会などの活動充実	継続	
	森林公園内施設のユニバーサルデザイン化の検討	継続	
	施設の適正管理による安全性の向上	継続	
	エリア全体を表す愛称の募集と普及の検討	2019	
	指定管理者制度の見直し		
	指定管理者制度見直しへの対応検討	2019	
	自主企画事業の範囲を整理	～	
近隣施設との連携	文化・スポーツ施設等との連携による魅力的な交流空間として再生するための取組		
	各施設と連携したイベントの開催の検討	2019	
	各施設と連携を図るための遊歩道の環境整備の検討	2019	
	施設情報一元化による情報発信	継続	
	図書・資料情報の共有による利用の円滑化の検討	2019	
	施設相互利用のモデルプランの検討	2019	
	住民参加による屋外縄文施設の整備を検討	2019	
	民間バス会社等との連携による交通アクセスの改善	継続	
	レンタサイクルの導入に向けた民間事業者との協議	2019	